

平成 27 年度 事業報告書

(1) 平成27年度を省みて

勝山城博物館の貴重な財産である甲冑、屏風、西脇呉石コレクションをはじめ、数々の文化財の保存と次代への継承、加えて資料の収集、整理保管、調査研究。そして 堅い、静か、暗い、難しいなどの博物館のイメージからの脱却と、地域の活性化と発展を心におきながら、活動をしてまいりました。

勝山市との第2回共催特別展「お殿様のいた時代を探検」は、資料の少ないなかでの調査で、学芸員のご苦勞がうかがわれたことでした。なかでも町民の生活日誌の解読はその時代の風趣が手に取るようにわかり、楽しんでいただけたのではないのでしょうか。また、当時の暮らしの食文化を知るために、実際に御膳について新鮮で風味豊かな食材を使った報恩講料理を食することができたことも素晴らしいことで大変好評でした。

特別展の内容は来館者の皆様が、いかに楽しんでお帰りいただくか、また、展示や講演に感動していただくかが何よりと思います。専門家でない私ですが、今回の特別展で感じた事は、小中学生の入館が少ないということ。いまいち子供たちの目が輝く何かがほしかったかなと思ったことです。素人だからこそ、何も形にしばられず来館者の目線に立って、いろいろ見ることができることもあると思うからです。そして、平成32年に郷土が生んだ書道家西脇呉石展を控えて、勝山からもこんな立派な出身の方がいらっしゃると言う事を、こども達に是非知ってもらうために、何とか学校教育との連携を整えられないものではないでしょうか。

4館共通券は（ゆめお〜れ、越前大仏、平泉寺まほろば、勝山城博物館）、「ちょっとお得にぐる〜とかつやま4館めぐり」のキャッチフレーズで 誘客につなげる目的で始めたものですが、入館料割引やグッズのプレゼントなど滞在時間がおありのお客様にとっては有効にお使いいただいております。また、恐竜博物館内の勝山市のブースを活用し、チラシ、パンフレットなども置かせていただいております。

そして「地域参画型博物館」を目指しております当館は、友の会の皆様のボランティアにより博物館事業のお手伝いをいただいております。特に「お城を描こう」の開催準備に当たっては、多くの友の会の皆様のご協力をいただければこそと感謝です。

友の会活動では、文化部会、研修部会、広報部会に分かれ誰もが気軽に お城に出入りし、各部長を中心に、それぞれ縛られることなく楽しみながら活動を広く展開していただいております。

いろいろチャレンジし、失敗はあるかも知れないけれど、「小さな努力を積み重ねていくこと」「そのことが大きな力につながることを」心に置き、魅力的な博物館にする事をこれからも心がけてまいります。

(2) 入館者の状況

今年度入館状況

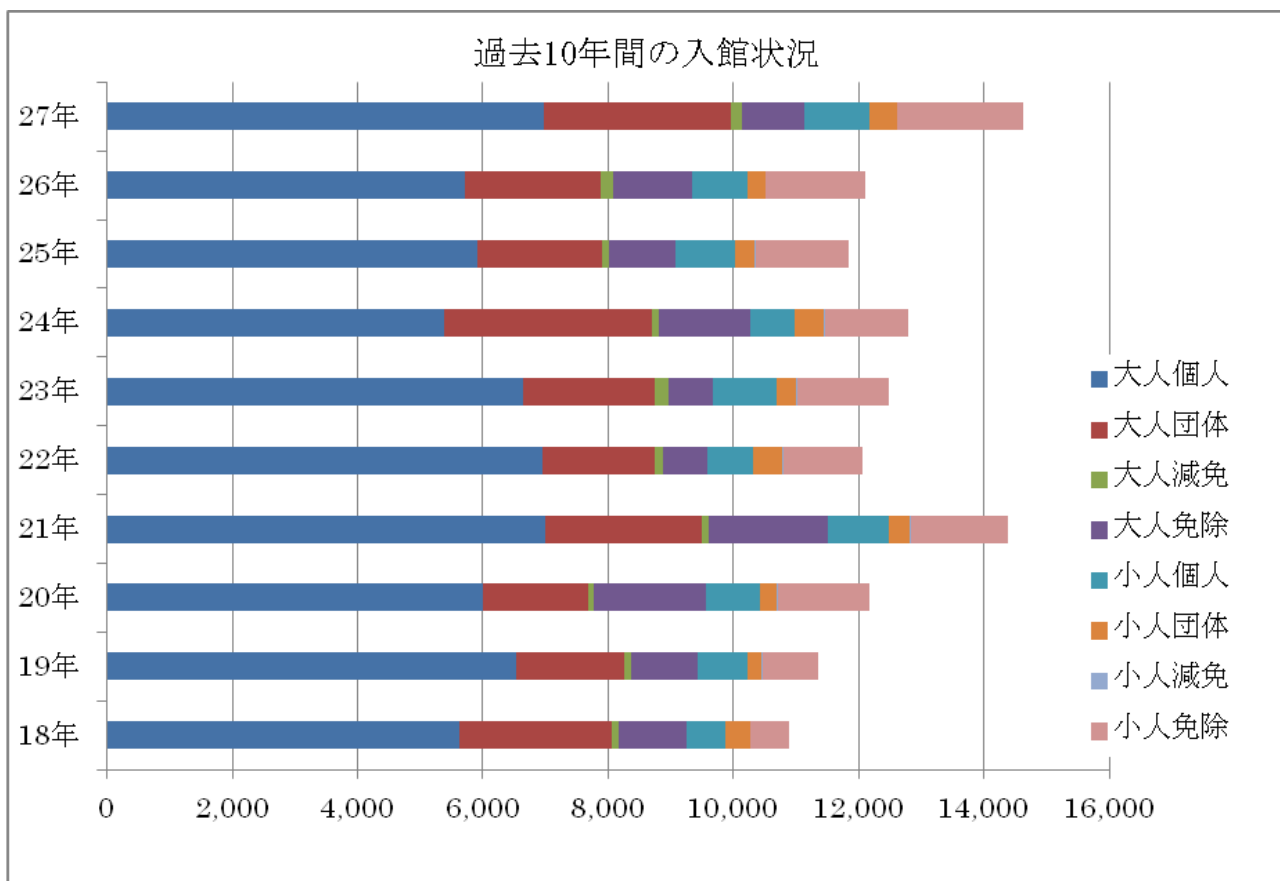
有料入館者数				入館料(円)
大人	小人 (小中高生)	減免者	合計	
9,956人	1,479人	209人	11,644人	4,980,240円

免除者数				入館者総数	摘要 その他は幼児、 障害者付添、友 の会員、イベン ト関係者、学校 引率、取材等
児童・生徒	公務等	その他	合計		
2,004人	34人	946人	2,984人	14,628人	

○ 開館日数 326日

○ 1日平均の入館者数 44.9人

○ 27年度の入館者数はこの10年間で最多を記録し、入館料収入も前年度比28%増となりました。この背景として最も大きいのは北陸新幹線開通の影響とされます。その他にも、大型連休が好天に恵まれたこと、新年に特別陳列に加えてミニ企画展を開催したこと、積雪が少なく冬の客足が伸びたことが挙げられます。また、年間を通してみると団体客の入館が増えており、当館の存在がより注目される機会が増えてきたものと考えております。



(3) 常設展・企画展等の実施状況

①常設展示

【6階】展望室となっています。河岸段丘などの勝山ジオパークの景観や、国史跡の白山平泉寺旧境内や県内を代表する三室遺跡といった遺産も一望できます。

【5階】「平泉寺の歴史」を金栄健介氏の絵で紹介しています。

【4階】企画展示室と中国刺繍展示室があります。前者は勝山の歴史を紹介する「勝山の歩み」コーナーになっており、特別展の際の会場にもなります。27年度は特別展終了後の展示替えから、「西脇呉石展示コーナー」を設けています。

【3階】大名家の甲冑を中心に武具や合戦図屏風、小袖などを展示しています。刀剣や染織を中心に定期的に展示替えを行っています。新年の特別陳列もこのフロアで一部ケースを利用して行っています。

【2階】今井俊満作障壁画「日本の四季」があり、各種コンサートや講演会会場となります。その他左義長紹介コーナーや和室があります。

【1階】当館の100分の1模型、建設時の記録、多田清翁の紹介コーナーのほか、ミュージアムショップを設置しています。

②古川章版画年賀状作品展

会場 2階渡り櫓ホール

期間 4月11日(土)～5月10日(日)

主旨 当館友の会会長も務められる古川氏が、53年にわたって制作され続けてきた版画年賀状64作品を一堂に展示いたしました。



③平成お天守塾第9回勝山城清明茶会

会場 4階企画展室、2階ホール、和室「蘭月の間」

開催日 4月19日(日)

主旨 当茶会も今回で9回目となり、県内外に完全に定着した感がございます。今回も濃茶席・薄茶席・野点席・点心席を設けました。茶の文化を地域に広め、日本の精神を体感する事の出来る大切な事業と捉えております。例年のごとく新聞・テレビ等のマスコミ取材も多く訪れ、当館を強くアピールできるイベントになっております。



④ナナ・イロ コンサート

会 場 2階障壁画ホール

開催日 7月20日(月)

主 旨 福井県を地盤に活動する女性デュオ「ナナ・イロ」のお2人をお招きしてコンサートを開催いたしました。市外からもファンの方が来館されるなど、このために初めて当館を訪れた方も多かったようです。

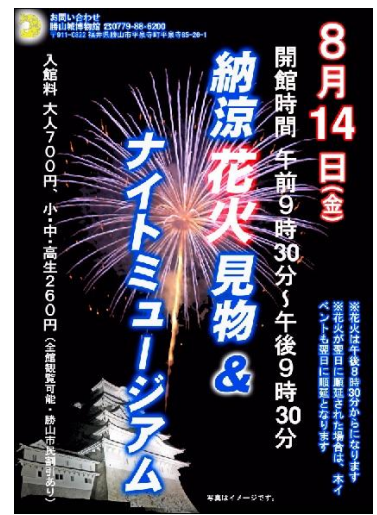


⑤納涼花火見物&ナイトミュージアム

会 場 6階展望室

開催日 8月14日(金) 20:30~21:30 入館者数 34人

主 旨 花火見物は午後8時から9時まで、6階展望室に椅子を設置して行いました。展示室の夜間観覧も例年通り実施し、いつもと違う雰囲気を経験していただけたものと思います。今回は前日の雨で順延になった大野市の花火大会も観ることができ、カメラを構える人で賑わいました。



⑥勝山城博物館・勝山市連携第2回共催展

「お殿さまのいた時代を探検！-絵図と文書からたどる江戸期の勝山-」

会 場 4階企画展室

期 間 7月20日(月)~9月30日(水)

主 旨 勝山市との連携第2回の展覧会を開催いたしました。第1回展では準備の関係上8月末からの開催となり、夏休みの来館者を取り込むことができませんでしたので、今回は夏休み期間に合わせての開催としました。総入館者数4,757人は、ここ10年では平成23年度特別展「大坂加番」(同4,824人)に次いで2番目の入りとなりました。「大坂加番」展は79日間の開催(今回73日間)でしたので、実質的にはここ10年で最多の入館者を集めました。次回以降も内容がありかつ分かりやすい展示を目指してまいります。



【特別展関連イベント】

・7月20日(月) オープニングイベント「はやお

き亭貞九郎落語会」

・8月8日(土) 古文書解読講座「古文書解読の基礎」林淳(当館学芸員)

・8月22日(土) 古文書解読講座「古文書を読んでみよう」林淳(当館学芸員)

・9月12日(土) 特別展覧会講演会「勝山城下の寺社や町家」吉田純一教授(福井工業大学)

・9月20日(日) 特別展覧会講演会「発掘! 勝山城 一考古学から見た近世の城一」松村英之氏(はたや記念館ゆめおーれ勝山学芸員)

・9月23日(水) 福井大学邦楽部純邦楽のしらべ式

・9月26日(土) 再現料理試食会



⑦平井景スペシャル“五重奏団”-展覧会と少年・TOUR2015-お城でジャズ Vol.3

会 場 2階障壁画ホール

開催日 9月19日(土) 入館者数130人

主 旨 今回で3回目となるジャズコンサートを開催いたしました。全国で活躍するプロのミュージシャンによるコンサートということもあり、県内外から多くの皆さまにご来館いただき、今回も会場は満員となりました。



⑧ゴスペルコンサート「お城でゴスペル」

会 場 2階障壁画ホール

期 間 10月3日(土) 入館者数62人

主 旨 第3回のゴスペルコンサートを開催いたしました。今回は勝山市と大野市からアマチュアグループをお呼びしました。休憩時のドリンクセットと菓子を委託の形で販売し、よりリラックスした中で演奏を楽しんでいただけたと思います。今後も地元団体の活動を盛り上げるコンサートとして開催していきたいと考えております。



⑨平成お天守塾第10回越前勝山城絵画作品展「お城を描こう」

会 場 2階障壁画前ホール

期 間 11月7日(土)～11月23日(月)

展示期間中入館者数 1,377人

主 旨 第10回目となった「お城を描こう」を開催いたしました。市内でも恐竜をテーマ

にする別の絵画展が開催されるなど、競合するイベントも増えてきた中、今回も500名を超える方々からご応募をいただきました。前回から年齢制限を撤廃し、画題や画材の範囲を広げました。今後もより多くの応募をいただけるよう工夫を重ね、多くの方に来ていただけるイベントを目指してまいります。



この事業は勝山市エコミュージアム協議会の補助金を得て実施いたしました。

⑩新春特別陳列・新収品展

会 場 3階展示室の一部

期 間 27年1月1日(木)～1月31日(日)

入館者数 536人

主 旨 新春恒例となった当館蔵の屏風展示を行いました。27年度に新規に受け入れた作品もあわせて展示いたしました。

主な展示資料

「川中島合戦図屏風」「賤ヶ岳合戦図屏風」「村田海石筆墨梅五絶其五」

⑪新春ミニ企画展

「天爵大神水谷忠厚による明治期福井県道路開鑿」

会 場 4階企画展示室の一部

期 間 27年1月1日(木)～2月14日(日)

入館者数 792人

主 旨 明治時代に勝山市をはじめ福井県下で道路改良工事に携わった水谷忠厚を取り上げた展示を開催いたしました。水谷を総合的に取り上げた展示は国内初となり、県内紙にも取り上げられました。また、この展示を通じて発見された文化財があわら市や福井県に寄贈・寄託され、当館の事業が県に直接貢献する結果となりました。

天爵大神水谷忠厚による明治期福井県道路開鑿

平成28年1月1日(金・祝)～2月14日(日)

【企画展】新春特別陳列・新収品展
平成28年1月1日(金・祝)～1月31日(日)
当館所蔵の以下の著名な合戦図屏風を特別公開いたします。同時に今年度新収品も展示いたします。
福ヶ谷合戦図屏風
川中島合戦図屏風

【企画展】天爵大神水谷忠厚による明治期福井県道路開鑿
明治20年代前半、福井県に私費で道路改修工事をするためだけに、名古屋からやってきた人物がいました。その名は水谷忠厚。「天爵大神」の号を名乗り、二つ期間のうちに福井県各地にその足跡を残した水谷の工事業績は、現在も福井県各地からスタートしました。一帯全線、機械化による道路改修・管理が開始された時代、一帯福井県各地の村々で何が起きていたのか、福井県内に備わっている、水谷が遺した資料もあわせて紹介します。

福井県立歴史民俗資料館 勝山城博物館

TEL: 0757-4222 FAX: 0757-42-1993
HP: <http://www.fukui-museum.com>

TEL: 0757-4222 FAX: 0757-42-1993
HP: <http://www.fukui-museum.com>

(4) 主な文化・貸館事業

①月例茶会

会 場 2階和室「蘭月の間」

期 間 4回(5月、7月、9月、11月の第1日曜日)

利用者 90人

主 催 勝山市茶道連合会(荒井敏子代表)・勝山城博物館共催

勝山市茶道連合会に加入している7会派と協力して、茶道に親しみ博物館への理解を深めてもらうための文化活動の一環として始まった月例茶会も12年目を迎えました。

②絵手紙教室

「心を交わす絵手紙教室」講師 古川章氏

会場 2階渡り櫓ホール

第1回 6月20日(土)

第2回 6月21日(日)

第3回 7月11日(土)

③貸館事業

茶会・各種コンサート・ピアノ発表会等で利用されました。

6月21日(日) 村井ピアノ教室発表会

6月28日(日) しろ★コン～勝山城で音楽と出会う夏2015～

7月18日(土) このみ会俳句会

7月26日(日) 天野ファミリーコンサート

10月29日(木) そうごスイミング庭園ウォーキングと茶会

11月22日(日) 松本ピアノ教室発表会

(5) その他の社会教育関連業務

①勝山城友の会活動

①講演会

「世界へとどけ！勝山シルク-勝山製糸会社と富岡製糸場-」

講師 はたや記念館ゆめおーれ勝山学芸員 松村英之先生

4月23日(木) 14時25分～15時40分 参加者数33人

会場 4階企画展室

②春の館外研修

埼玉県川越市・群馬県富岡市〔研修部〕

5月27日(水)～28日(木)

喜多院、富岡製糸場、ドキドキリニア館

ほかを見学 参加者数35人

③折り紙教室〔文化部〕

「恐竜を作ろう」講師 滝川真澄氏



6月27日(土) 参加者数13人

会場 2階渡り櫓ホール

④写真教室〔文化部〕

「楽しく勝山を写そう」講師 織田武志氏

10月31日(土) 参加者数11人

会場 2階館長室・勝山城博物館庭園

⑤版画教室〔文化部〕

講師 石畝弘氏

11月14日(土) 11月11日(土) 11月28日(土) 参加者数延べ14人

⑥作品展示・撤収

勝山城博物館「お城を描こう絵画展」の絵画展示・撤収ボランティア

友の会有志による 11月6日(金)、27日(金)

⑦勝山城友の会だより第22号の制作〔広報部〕

平成28年1月30日発行

②館蔵資料貸し出し

0件(奈良県、兵庫県の博物館施設から打診があったものの実現しませんでした)

③学芸員による講演・発表

・「書家西脇呉石」

7月7日(火) 勝山市さわやか大学 (会場) 勝山市教育会館3階

・「古文書解読の基礎」

8月8日(土) 特別展関連イベント (会場) 勝山城博物館2階和室

・「古文書を読んでみよう」

8月22日(土) 特別展関連イベント (会場) 勝山城博物館2階和室

・「西脇呉石の書道観とその評価」

10月4日(日) 書学書道史学会 (会場) 國學院大學常盤松ホール

・「天爵大神水谷忠厚について」

1月12日(火) 勝山市さわやか大学 (会場) 勝山市教育会館3階

(6) 財団の運營業務等

1. 役員等の現況 (平成 28 年 3 月 31 日現在)

職 名	現 員	定 数	摘 要
評議員	6 名	3 名以上 12 名以内 (定款第 10 条)	
理 事	8 名	3 名以上 12 名以内 (定款第 22 条)	
監 事	1 名	3 名以内 (定款第 22 条)	

2. 職員等の配置 (平成 28 年 3 月 31 日現在)

職名・氏名	人 員	事 務 分 掌	摘 要
事務局長 深谷 久枝	1	財団・博物館の事務統括	博物館館長兼務
事業課長 林 淳	1	学芸・事業に関する事務の統括、 学芸業務全般	学芸員
総務課 酒井 治	1	庶務・会計事務の統括	総務課長代理 防火管理者
総務課 木下 絹代	1	庶務・会計に関すること	
事業課 光仙 陽子	1	受付・案内等に関すること 友の会事務局担当	
清掃員 山西 陽子	1	博物館内外の清掃に関すること	パート雇員
合 計	6 名		

3. 理事会の開催状況

開催期日	会議の要旨	摘要
平成 27 年 6 月 10 日	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成 26 年度事業報告書承認の件 2 平成 26 年度決算報告書承認の件 3 「理事の候補者」の件 4 「定時評議員会の日時及び目的である事項等」の件 	定例理事会会場 勝山城博物館
平成 28 年 3 月 11 日	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成 28 年度事業計画書(案)承認の件 2 平成 28 年度収支予算書(案)承認の件 4 「臨時評議員会の日時、場所及び目的である事項等」の件 	定例理事会会場 勝山城博物館

4. 評議員会の開催状況

開催期日	会議の要旨	摘要
平成 27 年 6 月 25 日	<ol style="list-style-type: none"> 1 議長の選出の件 2 議事録署名人の選出の件 3 理事の選任の件 4 平成 26 年度事業報告及び決算書類の承認の件 	定例理事会会場 勝山城博物館
平成 28 年 3 月 28 日	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成 28 年度事業計画書(案)承認の件 2 平成 28 年度収支予算書(案)承認の件 	評議員全員の同意によりみなし評議員会成立

以上